

ぶんか

第21回津山第九演奏会

合唱団員募集

演奏会

とき 12月7日(日)午後2時~4時

ところ 津山文化センター

津山第九合唱団

参加資格 歌う意欲があり、練習に参加できる人ならどなたでも

募集人数 約150人

会費 2,000円(学生・生徒は1,000円)

練習日 10月9日以降、原則として毎週木曜日の午後7時~9時

練習会場 吉田ホール(横山)

締め切り 10月23日(木)

申込・問い合わせ先(財)津山文化振興財団☎24 0201へ

津山洋学資料館特別展

横山廉造と香杏館

~ある在村蘭方医の一生~

とき 10月5日(日)~11月9日(日)

午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)

おもな展示品 横山廉造の肖像画・写真、山田方谷からの手紙、医学書、蘭引(陶製の蒸留器具)、薬箱、はかりなど

問い合わせ先 津山洋学資料館☎23 3324へ

津山郷土博物館特別展

渡来人

とき 10月11日(土)~11月16日(日)

午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)

おもな展示品 近畿地方や吉備地方・市内の遺跡などからの出土遺物123点

問い合わせ先 津山郷土博物館☎22 4567へ

文化展示ホール ☎31-2525

第54回岡山県美術展覧会 期 10月9日(木)~13日(祝)

期 10月16日(木)~20日(月)

第49回岡山県児童生徒書道展 10月23日(木)~27日(月)

東京通信 35便

津山市東京事務所 ☎03 3592 7955
ホームページ <http://www.city.tsuyama.okayama.jp/tokyo/>

三枝成彰さんに聞く

〜津山の印象と音楽祭への思い〜

9月20日から始まる第6回津山国際総合音楽祭。その音楽祭で「コンポーザー・イン・レジデンス」を務めていただく作曲家の三枝成彰さんにお話を聞きました。

訪れてみた津山の印象と津山国際総合音楽祭について



ここ20年間、大都市が失ってきたものを引き続き保つことができている都市で、長い文化と伝統の香りがする本場に「いいところ」という印象を受けています。また、日本の地方都市でこれだけの音楽祭を続けていることは貴重であり、驚きに値します。さらに、音楽祭のテーマとして第1回から継続して「マラー」を取り上げていることも正統派音楽祭のあかしだと思います。

コンポーザー・イン・レジデンスとして音楽祭へのかかわりは？
私自身この役目を務めるのは初めてで、とても楽しみにしています。期間中に設けられる「作曲家のアトリエ」へ機材を持ち込み、日常の作曲活動のようすをありのままの形でご覧いただくと思っています。そこでは、1年以上前から取りかかっているオペラ「ジュニア・バタフライ」の作曲活動をする予定です。

9月24日から最終日の10月5日まで津山に滞在する予定で、これほど長い期間1つの都市に滞在するのは、海外旅行を除くと初めて。多くの市民のみなさんとふれあい、交流する機会が持てることを楽しみにしています。

とてもいいねいに、快く取材に応じてくださいました。来春に公演予定のオペラ「ジュニア・バタフライ」の作曲現場を見学できる貴重な機会です。みなさん、三枝さんにお会いできるのを楽しみにしててください。

福祉住環境コーディネーター検定試験「2級受験対策セミナー」

とき:11月1日(土)、8日(土)、15日(土)午前9時~午後5時30分 ところ:津山商工会議所 受講料:2万1,000円(テキスト代は別途必要) 定員:40人 締め切り:10月17日(金) 問い合わせ先:津山商工会議所総務企画課☎22-3141へ